

# まある・く・ま～る



FRC通信2009夏号

発行：特定非営利活動法人(NPO) Futures Running Club

〒222-0037 神奈川県横浜市港北区大倉山1-16-9-3F

：045-541-7454 Fax：045-541-7454

Home Page URL: <http://www.bbweb-arena.com/users/frc/>



レインボーウォーク 20090301 風景

FRC会員のみなさまへ

新緑の美しい季節になりました。みなさまにはご清祥にお過ごしのこととお慶び申し上げます。FRCも4月より平成21年度の活動が始まり新しい年度を迎えました。今年度も昨年同様、定例練習会を中心にさまざまな活動にチャレンジしていきたいと思えます。また、平成21年度年会費のご納入をお願いします。みなさまの貴重な会費によりFRCは運営されています。年会費は一家族3,000円です、どうぞよろしくお願ひいたします。みなさまにとりまして、この一年が心身ともに充実した年でありますよう、FRCスタッフ一同祈念し応援していきたいと思えます。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

平成21年5月1日

NPO法人 Futures Running Club 代表：下田秀明

**FRC 2008年度  
10大ニュース 文責：小野道章**



**NAHAMARASON全員完走  
(12月7日)**

5年目にして初の参加者全員の完走でした。メンバーは林さん、飯島さん、渋谷さん、平岡君、西前君、高橋君、中村先生、遠藤さん、加藤さん、小野の10名でした。



**初参加の横浜駅伝、大健闘  
(4月29日)**

参加チーム350チーム中で72位、タイム3時間5分14秒でした。メンバーは1区(10km)西前君、2区(3km)畑岡さん、3区(5km)遠藤さん、4

区(8km)林さん、5区(3km)高橋君、6区(5km)飯島さん、7区(8.195km)加藤さんの7名でした。



**ベテランランナー渋谷さん、  
62歳にて自己ベスト(5月25日)**

北海道洞爺湖マラソンにて、3:56:27の自己新記録を樹立する。すばらしい！おめでとございます。

**林さん、収容車に追いかける  
(8月31日)**

名ランナーの林さんが、北海道マラソンにて体調不良で収容車から逃げまくるという珍事件発生。しかし収容されることなく見事完走。いやはやお疲れさま。



**立花君、ウルトラ100km  
2年連続完走(1月17日)  
沖縄宮古島のウルトラマラソン100**

kmを昨年引き続き2年連続の完走です。ただしタイムは・・・

**田口君、相撲とりに  
(2月17日)**

大相撲の鳴戸部屋に入門。FRCからは初のプロスポーツマンの誕生です。



**伊藤君、10km大会完走  
(2月1日)**

神奈川マラソンで初の10kmに挑戦。見事68分の制限時間内で完走。ランナーデビューです。

**西前君、テレビ朝日に入社  
(4月1日)**

3年前よりボランティアとして練習会に参加してくれた慶応義塾大学の西前君が卒業し、テレビ朝日に入社しました。今後の活躍を期待したいと思います。



**井上君、内山君2大会でデビュー  
(2月1日)**

中学1年の井上君と内山君が神奈川マラソンで大会デビューしました。一生懸命に練習して、ゴールのあとの笑顔はさいいこうでした。



**野田晋平昆虫博士がついに結婚  
(4月4日)**

蛭の合宿などに参加してオオスズメバチと格闘して子どもたちに恐れられていた野田晋平昆虫博士がついに結婚されました。奥さまは静岡県のお茶屋さんの令嬢。おめでとー！



# トトロの行列

中野保子

FRC秋のウォーキングは、金沢文庫から円海山ハイキングコースを通じて、鎌倉をめざしました。

朝、金沢文庫駅に行ってみると、私たち以外にいくつものグループが集合していて、これから歩く道のりの人気の高さを物語っているようでした。今回の参加は、幼稚園児から人生のちよっぴり先輩までの約30名。ご家族での参加、仲良しグループでの参加、思い立って1人での参加、それぞれ参加の形態は違いますが、「歩くことが好き！」だったり、「運動不足解消！」だったり、「秋の紅葉を愛でる！」だったり、みんな何かしら目的を持って歩きました。

駅からしばらく町の中を歩き、「六国峠入口」の看板がドーンと目に飛び込んできたらよいよのウォークのスタートです。安全に気を配ること以外は特に約束はありません。歩きはじめは皆、動作も交わす言葉もさささなく、ただただ



前の人の背中が離れすぎないように、その一心で足を進めているようでした。

六国峠ハイキングコースから釜利谷市民の森を抜け、金沢自然公園でお昼ごはん。紅葉狩りというにはハードな山道ですが、心配していた子どもたちも全員自力で到着しました。このあと、横浜自然観察の森から天園に向いました。途中、横浜で一番高い大丸山（標高999メートル）のふもとも歩きました。「気持ちいいなあ。」「この香り、何の木かしら。」「下見に来た時見たヤブミヨウガの花、もうなくなっちゃったね。」と、思い思いの会話が飛び交って、行列が楽しい気分を満たされます。笑顔がいっぱいです。天園では、展望の丘から相模湾のきらめく海を見ました。そしていざ鎌倉！楓がその

色づいた葉を重ねレースのような模様を作っていました。

大人の心配をよそに、子どもたちはというと、FRCのノボリを先頭に、まるで「トトロとゆかいな仲間たち」の行列のように連なって歩いていました。歌が聞こえます。「歩くの大好き、どんどん行こう」笑い声が聞こえます。カメラの前でポーズをとっています。身体と心が喜んでるのをどの大人よりも上手に表現しています。

FRCウォークは、「命令」も「指示」も「効率」も関係なくそれぞれが自分の身体と心の心地よさをたよりに歩きます。舗装されている道路を歩いても、その「平坦さ」をすぐに覚えてしまつて、脳は

あまり働きませんが、法則のない山道（自然道）を歩くには、常に脳を働かさなければなりません。そればかりか、自然の中を歩くと、木々が風にそよいだり鳥が鳴いて耳を、木や山野草が放つ香りが鼻を、一歩一歩歩きたびにうつり変わる景色や光が目を刺激し続けます。そして日常の中で鈍っていた五感が働きますのです。道の名前は忘れても、一緒に歩い



たあの人の口元からこぼれた白い歯や、苦しい登りが延々と続いたあとに、今まで見たどんな宝石よりも光り輝いていた相模湾の海のは、記憶の中で色あせることなく残っていくことでしょう。

体や心の気持ちよさに一番正直な子どもたちから、多くのことを教えてもらった秋の一日でした。



## ウォーキング会 のお知らせ

# 『三浦岩礁の道』

## を歩こう



## 参加者募集!

日にち：5月17日(日曜日)  
集合：三浦海岸駅前午前10時  
解散：三崎港午後3時半頃予定  
詳細は別紙をご覧ください

### 編集部便り

学ぶ意味を問わず、短絡的に正解のみを求める子どもたちが増加しつつあるようだ。このことは、今の子どもたちに問題があるということではなく、日本の社会全体を覆う空気(風潮)が、結果至上主義・成果主義に走るあまり、家庭の中にまでその嵐が吹き荒れているのだろうと思う。そしてその風はついに公の学校にまで吹き込んできた。新聞紙上で『公立小中学校の“学力公約”』という大見出しが踊る。「学力調査正答率95%」や「中3の60%英検3級合格」など進学塾の宣伝文句か?と疑うような文言が並んでいた。さすがにその後即座に、教師や生徒それぞれの立場から賛否両論が飛び交った。

僕は思う。結果ではなくそれに至るプロセス(過程)が大切なのだと。結果は努力のプロセスに対する天からの授かりものだ。金メダルも銀も銅も、メダルを取れなかった人も、その舞台に至るプロセスが美しければ、同じように美しい。精一杯努力してメダルの取れなかった人がいるからこそ、金銀銅のメダルが輝いて見える。人それぞれにひとりひとりの人生や運命があり、そしてそれぞれに成功の度合や達成の違いがあるからこそ、それも含めての生き様であって、人の人生に対して今流行の『勝ち組』とか『負け組』とかを命名すべきものは何もない。

小学校1年生が、新しい自分のノートに感激し、新しい教科書に目をクリクリと輝かせている。このワクワクするような学びへの興味には、いつも感動させられる。ほとんどみんなが経験したことのあるこのすばらしい事実をいつも思い出そうと思う。このキラリと光る子どもたちの好奇心が消えないように、続くように、そしてもっともっと膨らんでいくように、子どもたちに寄り添っていきたいと思う。(S)

## FRCのTシャツ が出来ました

色は黒~赤い文字が入っています  
サイズはLMS 欲しい方は事務局まで  
ご連絡下さい (2,000円です)



## FRC入会のご案内

FRCでは入会される会員を随時募集しています。ご希望のみなさまは下記事務局までどうぞご一報ください。入会の案内書など郵送いたします。



### 特定非営利活動法人(NPO法人)

Futures Running Club (フューチャーズランニングクラブ)

事務局：〒222-0037 横浜市港北区大倉山1-16-9-3F

& Fax：045-541-7454

ご意見ご感想など、お電話、Fax、メールなどにてお寄せください。

E-Mail Address: frc@bbweb-arena.com

または syumei@k07.itscom.net